

【履修方法・修了要件】

| 科目区分 | 科目群 | 条件又は科目名等 | | 修得単位数 |
|-----------------|--------------|----------|-----|-------|
| 共通科目 | ヒューマニクス入門科目 | 必修 | 2 | 6～14 |
| | | 選択必修 | 2～5 | |
| | トランスファラブルスキル | 選択 | 0～7 | |
| | 課題設定力科目 | 必修 | 2 | |
| | 研究実行力科目 | 選択 | 0～6 | |
| 専門基礎科目 | 基礎科目群 | 選択必修 | 1～2 | 7～15 |
| | 生命医科学系科目群 | 選択 | 0～8 | |
| | 理工情報学系科目群 | 選択 | 0～8 | |
| ヒューマニクス 専門科目 | 必修 | | | 24 |
| 博士修了単位数 | | | | 45 |

・上表に基づき45単位以上を修得するとともに、博士論文研究基礎力審査(QE)、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

・大学院学則第3条の2第2項に規定する課程の目的を充足した上で、次の能力を有することが博士論文研究基礎力審査(QE)及び最終審査において認定されること。

ア ポートフォリオ型達成度評価で規定のレベルを達成していること

イ 生命医科学と理・工・情報学のを駆使して研究課題を自立して設定できること

ウ 未知の問題の本質を突き詰めようとする確固たる意志および真摯な態度

エ 学術界または産業界から国際的に高い評価を得られる学術論文を公表できる能力を持つこと

オ 研究成果を社会に実装するために何が必要かを説明できること

・専門基礎科目では、学部時の専門と異なる科目群から6単位以上を履修すること。

・本プログラムで指定されている科目のほか、教育上有益と認められる場合は、大学院共通科目、他の研究科等又は学群の授業科目を履修することができる。また、修得した単位については、6単位を限度として選択科目の修了の要件となる単位として含めることができる。